

Institution Code (団体コード)	999000	LISTENING	
Institution (団体名)	アイ・アイ・ビー・シー	38	
Test date (テスト実施日)	2020/12/21	READING	
Group code (所属コード)	1234	30	
Registration number (受験番号)	123456789	TEST SCORE	
Name (氏名)	KOKUSAI TARO	68	
Date of birth (生年月日)	2001/5/1		

一般財団法人 国際ビジネスコミュニケーション協会
東京都千代田区永田町2-14-2 山王カントビル



Listening

スコアレンジ : 26 ~ 38 点

このスコアレンジに該当する受験者は一般的に、短い文と限られた範囲の文法構造を理解することができる。身近なトピックに関する短い話のやりとりを理解することができる。

一般的に、明瞭かつゆっくりと話された発話を理解することができる。

また通常、キーワード、定型の句や表現、比較的短い文程度の発話を理解することができる。一般的に、身近なトピックや日課のような決まったことに関する話し言葉を理解し、人、家族、買い物、場所、仕事に関する簡単な説明や情報を理解することができる。多くの場合、簡単な文と文法構造を理解することができ、時として複雑な文章と文法構造を理解できることもある。時には、暗示されている意味を理解することができる。

Abilities Measured	Percent Correct of Abilities Measured
適切な応答 : 短いやりとりにおいて、話し手への適切な応答がわかる。	54 %
短い対話や会話 : ゆっくり話された短い対話や会話を理解できる。	91 %
短いトーク : 1人の話し手による、ゆっくり話される短いトークを理解できる。	100 %
要点や述べられた事実の理解 : 短い会話やトークの中で、話の要点や述べられた事実を理解できる。	29 %

Reading

スコアレンジ : 19 ~ 33 点

このスコアレンジに該当する受験者は一般的に、よく使われる語彙と基本的な文法構造で書かれた、非常に短い文書内の身近な語句がわかる。身近なトピックに関する簡単な言葉を理解できることもある。

一般的に、身近なトピックに関する非常に短い文書を理解することができる。特に、視覚的なヒントがあったりよく使われる形式で書かれたりしている、簡単なフレーズや文を理解できることもある。例えば、掲示物や予定表に書かれた詳細のいくつかを理解することができる。よく使われる語句を認識することで、簡単な文書の全体的な意味を理解できることもある。

Abilities Measured	Percent Correct of Abilities Measured
語彙 : シンプルな文において、単語や短いフレーズを理解できる。	71 %
文法 : シンプルな文において、形式、意味、簡単な文法構造の用法を理解できる。	87 %
要点や述べられた事実の理解 : 短い文書において、要点や述べられた事実を理解できる。	56 %
情報を伝える短い文書 : 情報を伝える、描写的、説明的な短い文書を理解できる。	23 %

スコアの読み方

Abilities Measured (アビリティーズメジャー・項目別正答率)

本テストフォーム (テスト問題) における各項目での正答率を示しています。各項目の正答率は他のテストフォームを受験した受験者のものと比較できません。また、今回の正答率をあなたが他のテストフォームで受験した際の正答率と比較することもできません。

TOEIC® Listening & Reading Test 参考スコア (TOTAL SCORE)

380

TOEIC Bridge® Listening & Reading Testsスコアから予測したTOEIC® Listening & Reading Test参考スコアです。参考スコアは目安です。

実際のスコア取得には、TOEIC® Listening & Reading Testをご受験ください。

TOEIC Bridge® Listening & Reading Institutional Program (IP) online Test Resultに関するご案内

TOEIC Bridge® Listening & Reading Institutional Program (IP) online Test Resultは、団体特別受験制度 (IP : Institutional Program、以下IP) のうちインターネット環境があれば、所属団体／自宅等で受験可能な [IP online] によるテスト結果です。

受験制度に関する詳しい内容は「TOEIC Bridge® Listening & Reading Tests 受験制度に関するご案内」をご確認ください。

TOEIC Bridge® Listening & Reading Tests 受験制度に関するご案内

一般財団法人 国際ビジネスコミュニケーション協会（以下、当協会）ではTOEIC Bridge® Listening & Reading Testsを下記の2種類でご提供しております。

1. 公開テスト
当協会が指定する日時・場所において、当協会が主催するものです。
毎回新たにEducational Testing Service (ETS) が制作したテスト問題が使用されます。
テスト結果は、ETS と当協会によって認定され、Official Score Certificate（公式認定証）が受験者本人宛に発行されます。
2. 団体特別受験制度（IP：Institutional Program、以下IP）
IP には、①企業・団体・学校が独自に設定した日時・場所において、実施団体の管理の下で行われる形式〔IP〕と②インターネット環境があれば、所属団体／自宅等でいつでも受験可能な形式〔IP online〕の2種類があります。テスト問題は、公開テストで過去に使用した問題を一定期間あけて再利用します。
①の形式を受験した場合は、テスト結果としてスコアレポートが発行され、②の形式を受験した場合は、専用サイトにてテスト結果が表示されます。
なお、公開テストとIPのテスト結果（スコア）の意味は同じです。

TOEIC Bridge® Listening & Reading Testsは米国の非営利テスト開発機関であるETSにより制作されています。日本におけるTOEIC Bridge® Listening & Reading Testsの
実施・運営は当協会が行っています。

一般財団法人 国際ビジネスコミュニケーション協会
IIBC 公式サイト <https://www.iibc-global.org>

2020.12

Score Range Descriptors (スコアレンジ別評価一覧表)

Listening

スコアレンジ	評価
39～50点	このスコアレンジに該当する受験者は一般的に、つながりのある文と多少複雑な構造を含む、短い会話やトークを理解できる。暗示されている意味や抽象的な概念を理解することもある。一般的に、よく使われる語彙およびいくつかの複雑な文と文法構造を理解することができる。また一般的には、仕事やその他の身近な場面に關する具体的なトピックを理解でき、またそれらに関する抽象的な概念を理解することもできる。また暗示された意味のいくつかを理解でき、短い文書に記載された情報と、会話や短いトークに含まれる事柄とを関連付けることも可能である。身近でかつ必要なトピックであれば、フォーマルな話し言葉とカジュアルな話し言葉を理解できる。
26～38点	このスコアレンジに該当する受験者は一般的に、短い文と限られた範囲の文法構造を理解することができる。身近なトピックに関する短い話のやりとりを理解することができる。一般的に、明瞭かつゆっくりと話された発話を理解することができる。また通常、キーワード、定型の句や表現、比較的短い一文程度の発話を理解することができる。一般的に、身近なトピックや日課のような決まったことに関する話し言葉を理解し、人、家族、買い物、場所、仕事に関する簡単な説明や情報を理解することができる。多くの場合、簡単な文と文法構造を理解することができ、時として複雑な文章と文法構造を理解することもできる。時には、暗示されている意味を理解することができる。
16～25点	このスコアレンジに該当する受験者は一般的に、ゆっくりと話された単語、簡単なフレーズ、身近なトピックに関する短い文を理解することもある。明瞭かつ非常にゆっくりと話された短い発話を理解することができる。一般的に、よく使われる語彙が用いられていれば、短い定型表現や簡単な文、文法構造を理解することができる。身近なトピックにおいて、予測しやすい短いメッセージや指示を理解することができる。一度に一文ずつであれば、連続していない発話を理解できる。
15点	このスコアレンジに該当する受験者は、明瞭かつ非常にゆっくりと話された、いくつかの単語、非常に簡単なフレーズ、多少の短い文を理解できる。数字や曜日のような単語を理解できる受験者もいる。また質問や発言が予測の範囲内で、一度に1フレーズずつ話された場合に理解できる受験者もいる。非常に簡単な文法構造と、身近なトピックに関してよく使われる語彙で構成される文を理解することもある。

Reading

スコアレンジ	評価
45～50点	このスコアレンジに該当する受験者は、個人的、公的、あるいは身近な職場での場面で、さまざまな形式の短い文書を理解することができる。一般的に、フォーマル、インフォーマルな形式で書かれたウェブページ、手紙、記事のような、よく使われるさまざまな文書を理解することができる。また、英語で書かれた短い文書の基本的な構成を知っており、その知識を用いて文書を理解することができる。具体的なトピックに関する語彙を理解でき、日常生活についての抽象的なトピックに関する語彙を理解できることもある。さまざまな文法構造を知っており、複雑な文と構造を理解する力を身に付けつつある。複数の文にわたって情報を関連付けることができる。全体の意味、目的、多くの詳細を理解することができる。時には直接ではなく暗に示されている意味を理解することもできる。
34～44点	このスコアレンジに該当する受験者は一般的に、よく使われる語彙と基本的な文法構造で書かれた短い文書を理解することができる。また、身近なトピックを説明する簡単な言葉を理解することができる。一般的に、短く簡単に書かれた文書を理解することができる。eメール、手紙、ウェブページなど、さまざまな形式の文書の全体的な意味を理解することができる。英語で書かれた文書の基本的な構成を知りつつあり、時にはその知識に基づいて文書を理解することができる。通常は、家族、買い物、仕事などの身近なトピックにおいて、文書の全体的な意味と目的を理解することができる。多くの場合、簡単な文と文法構造を理解でき、また時には限られた範囲であれば、複雑な文を理解することもある。
19～33点	このスコアレンジに該当する受験者は一般的に、よく使われる語彙と基本的な文法構造で書かれた、非常に短い文書内の身近な語句がわかる。身近なトピックに関する簡単な言葉を理解できることもある。一般的に、身近なトピックに関する非常に短い文書を理解することができる。特に、視覚的なヒントがあったりよく使われる形式で書かれたりしている、簡単なフレーズや文を理解することもある。例えば、掲示物や予定表に書かれた詳細のいくつかを理解することができる。よく使われる語句を認識することで、簡単な文書の全体的な意味を理解することもある。
15～18点	このスコアレンジに該当する受験者は、非常に身近なニーズに関連する限られた語句がわかることがある。文脈に強く支えられた、非常によく使われる単語やフレーズを認識できる見込みがある。特にイラストなどのヒントが与えられた場合に「止まれ」「立ち入り禁止」などの簡単な指示について理解できる。時には1つのフレーズよりも長いものを理解できることもある。アルファベットの文字のみ認識できる受験者もいる可能性がある。

TOEIC Bridge® Listening & Reading Tests



Contents

I 全国データ

全国の実験者のスコアデータです。ご自身のスコアと比較することで英語力の現在地の確認等にお役立てください。

II Can Doガイド

スコア帯別の「できる (Can Do) こと」の一覧です。ご自身のスコアから推定される具体的な「できる (Can Do) こと」の把握等にお役立てください。

III その他 関連情報

その他のTOEIC® Programに関連する情報です。

I 全国データ

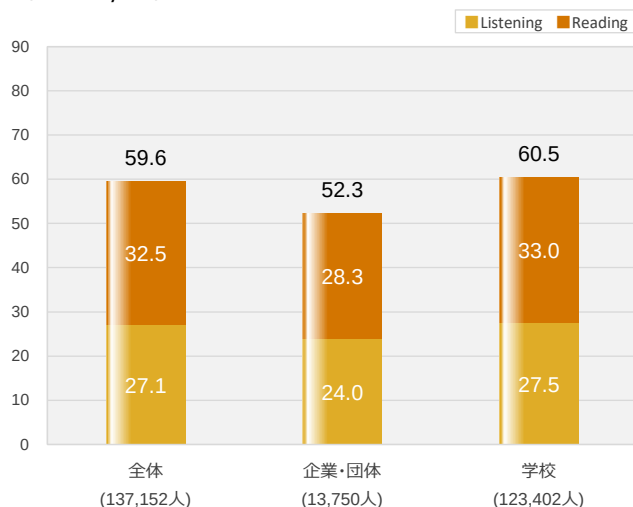
ご自身のスコアと比較することで英語力の現在地の確認等にお役立てください

TOEIC Bridge® Listening & Reading Tests (以下、TOEIC Bridge L&R) に関する全国の実験者のスコアデータです。

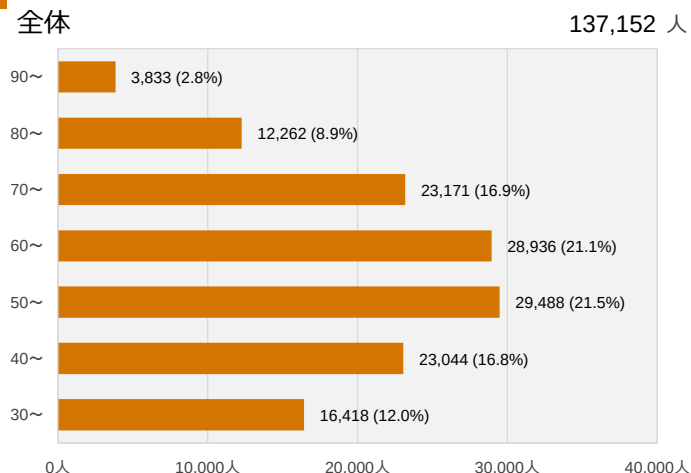
【2021年度 (2021年4月～2022年3月)】のデータに基づいて作成しています。

IPテスト 全体データ

企業・団体/学校別受験者数と平均スコア



テストスコア分布 全体



IPテスト 学校データ

中学校・高校・高専・短大・大学・大学院・専門学校などの教育機関で実施されたIPテストデータ

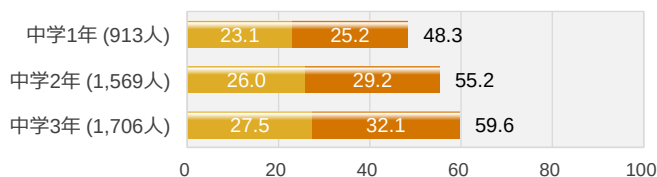
所属学校・学年別受験者数と平均スコア

教育機関内で実施されたIPテスト受験者のうち、「学歴・学校 (所属学校・学年)」に回答されたデータを集計

中学校

4,188 人

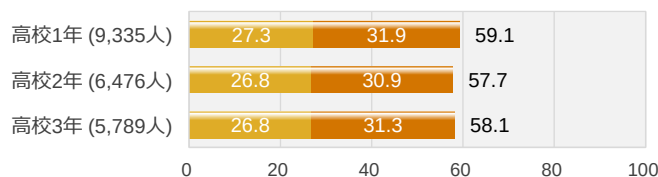
平均スコア Listening 26.0 点 Reading 29.5 点 TEST SCORE 55.5 点



高校

21,600 人

平均スコア Listening 27.0 点 Reading 31.4 点 TEST SCORE 58.4 点



IPテスト 学校データ

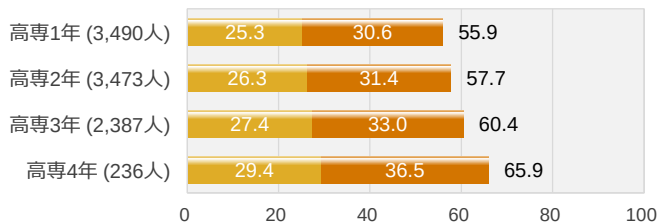
中学校・高校・高専・短大・大学・大学院・専門学校などの教育機関で実施されたIPテストデータ

Listening Reading

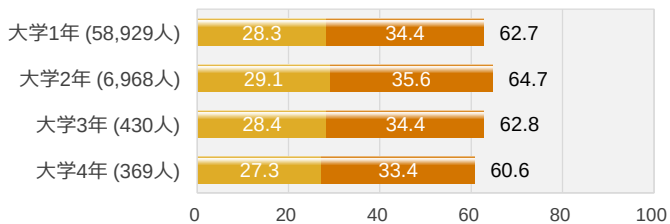
所属学校・学年別受験者数と平均スコア

教育機関内で実施されたIPテスト受験者のうち、「学歴・学校（所属学校・学年）」に回答されたデータを集計

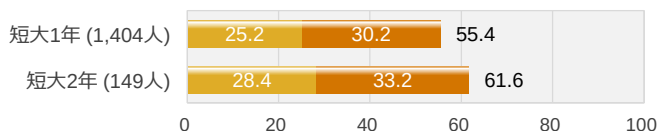
高専 9,590 人
平均入試 Listening 26.3 点 Reading 31.6 点 TEST SCORE 57.9 点



大学 66,696 人
平均入試 Listening 28.4 点 Reading 34.5 点 TEST SCORE 62.9 点

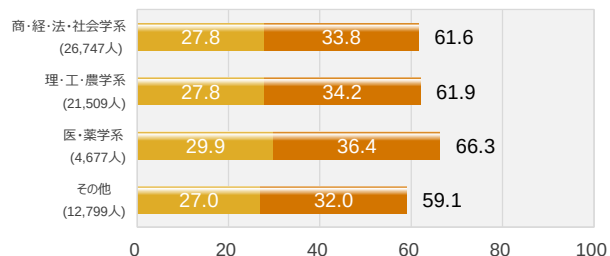
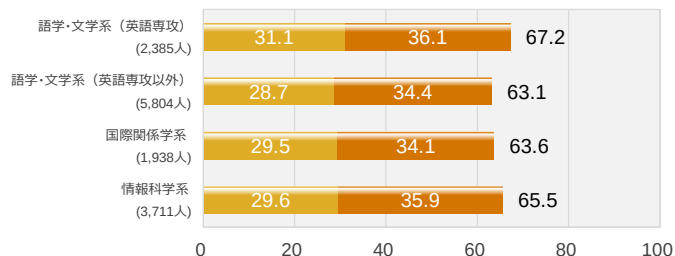


短大 1,553 人
平均入試 Listening 25.5 点 Reading 30.5 点 TEST SCORE 56.0 点



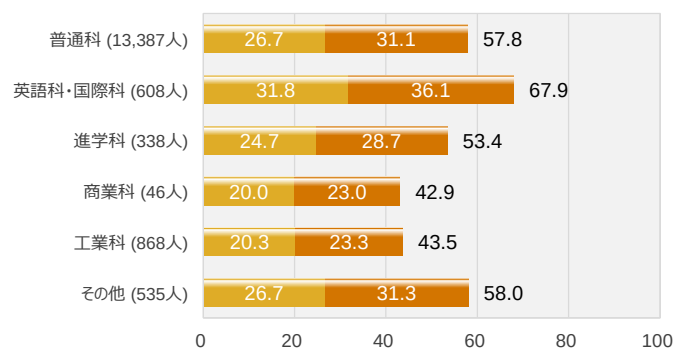
専攻別受験者数と平均スコア

大学・短大・専門学校・高専内で実施されたIPテスト受験者のうち、「学校・学歴」・「専攻」に回答されたデータを集計



高校所属科（コース）別受験者数と平均スコア

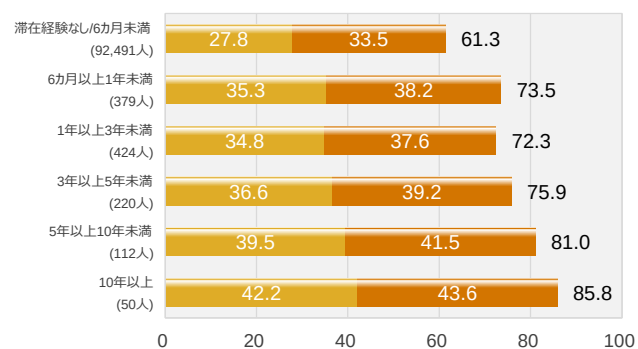
高校内で実施されたIPテスト受験者のうち、「所属科コース」に回答されたデータを集計



海外滞在経験・期間別受験者数と平均スコア

下記アンケート調査項目の回答データを集計

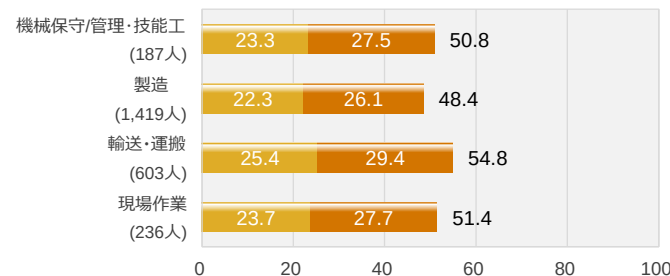
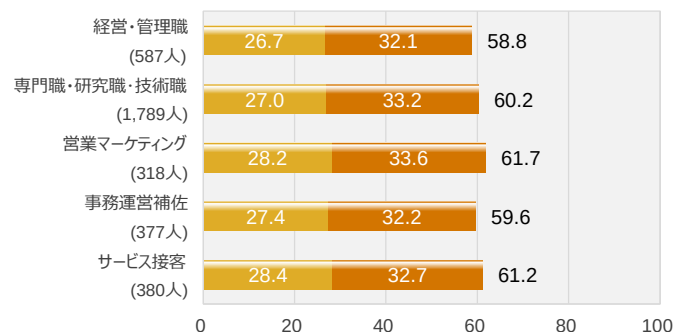
主として英語を話す生活を送りながら海外に通算6か月以上滞在したことがありますか？ある場合、滞在期間はどのくらいですか？



IPテスト 企業・団体データ

民間企業・官公庁・非営利団体などで実施されたIPテストデータ

職種別受験者数と平均スコア



II Can Doガイド

ご自身のスコアから推定される具体的な「できる（Can Do）こと」の把握等にお役立てください

本Can Doガイドは、TOEIC Bridge L&Rの受験者を対象に行った、英語を使ってできることに関するアンケート調査の結果をまとめたものです。

ご自身が該当するテストスコアレンジ以下の全ての「Can Do」項目が、英語を使って「できる（Can Do）こと」の目安になります。

なお、TOEIC Bridge® Speaking & Writing Testsを受験することで、話す力や書く力などの発信能力に関して

より正確な情報を把握することができます。TOEIC Bridge L&Rとあわせてご利用ください。

TOEIC Bridge L&R Can Doガイド

テストスコアレンジ	スキル	Can Do項目
90 ~ 100	Listening	● 映画やテレビドラマを見て（聞いて）内容を理解することができる ● 興味関心のある話題であれば、一定のまとまりのある話を理解することができる ● 駅での一般的なアナウンス（発車時刻、乗り場、行き先等）を聞いて理解できる ● レストランでウェ이터が行う本日のお勧めメニューの説明を聞いて理解できる ● 病院、図書館、映画館等の場所で放送される簡単なアナウンスを聞いて内容を理解できる
	Reading	● 映画の英語字幕を見て内容を理解できる ● CD等に付属している英語の楽曲の歌詞を見て内容を理解できる ● パンフレットやチラシ等を読んで商品の特徴や価格等の必要な情報を把握できる
	Speaking	● 自分が見た映画、テレビ番組のあら筋を説明できる ● 意見が対立している時に、どう理由でどちらに賛成する（あるいは反対する）といった自分の立場を表明できる
	Writing	● 旅行に持っていくものの一覧表を書くことができる ● まだ会ったことのない人に自分を紹介する内容の手紙を書くことができる ● 自分の将来の夢（どういった職業に就きたいか等）についての作文が書ける ● 日記を書くことができる
	Interaction	● 旅行の滞在目的、滞在期間等を人に説明できる ● 友達の家に電話して友達を電話口呼び出してもらうことができる ● レストラン（映画館等）に電話して予約をすることができる ● 旅行に行ったとき、ホテルのフロントで通常のチェックイン、チェックアウト手続きを取れる ● 旅行に行ったとき、ホテルのフロントで宿泊日程変更（延長、キャンセル）のやりとりができる ● タクシーの運転手に自分の行きたい場所を説明することができる
	Function	● 分量や用量、大きさ等を表現できる（例：1平方メートルの板、5リットルの水、5トンの鉄）
	Listening	● 知っている話題であれば、テレビのニュースでアナウンサーの話す内容を聞いて理解することができる
	Reading	● レストランの英語メニューがわかる（例：ファストフード・レストランにあるメニュー） ● 電車やバス等、時刻表を見て、出発/到着時間や行き先を理解できる
	Speaking	● 自分が学校で習っている（いた）ことについて説明できる ● レストラン（ファストフード等）で（メニューを見ながら）注文することができる ● 親しい友人・知人の前で、簡単なスピーチができる ● 今日一日の自分の行動を順を追って説明できる（例：何時に起き、次に何をし・・・） ● もし今自分に十分な時間とお金があったら何をしたいか、というテーマで話ができる
	Writing	● 友達に自分が夏休み等に何をしていたかを知らせる葉書（手紙）を書くことができる ● 友達宛に誕生日会開催の案内状を書くことができる ● 自分の履歴書（自己紹介等）を書くことができる ● 友達に待ち合わせの場所や時間を知らせるメモを書くことができる
80 ~ 89	Interaction	● 自分の行きたい場所までの道順や行き方を人に尋ねることができる
	Function	● 頻度を表す表現ができる（例：この機械は時々故障する、彼はいつも遅れてくる） ● 予測や可能性を表す表現ができる（例：今日は雨が降りそうだ、明日の試合は自分達のチームが勝つだろう） ● 自分の意見を断定的な表現で表すことができる（例：明日の文化祭は中止するべきだ） ● 自分の意見を提案するような形で表現できる（例：明日の運動会は中止にしてはどうでしょうか）
	Reading	● 自己紹介の内容の手紙を見て、相手がどういう人が理解できる
	Speaking	● 自分の友人について、身体的特徴（背が高い等）や性格を説明することができる ● 自分の将来の夢（来年は何をしたいと思っているか等）について話すことができる ● 自分の日常生活について（起床、昼食の時間等）話すことができる ● 人に何をしている人か（職業）尋ねることができる
	Writing	● 友達にBirthday CardやChristmas Card、年賀状といった短いレターを書くことができる ● 自分の家の住所を書くことができる
70 ~ 79	Function	● 何時から何時までといった表現ができる（例：昼食時間は12時から1時までです） ● 理由を尋ねる表現ができる（例：なぜ遅刻したのですか）

TOEIC Bridge L&R Can Doガイド

テストスコアレンジ	スキル	Can Do項目
60 ~ 69	Listening	● ゆっくりと話してもらえば、目的地（駅、スーパー等）までの道順を理解できる
	Reading	● 簡単に書かれた英語の地図を見て通りや店、病院等を探すことができる ● 誕生日会等（パーティー）の招待状の内容を理解することができる（例：日時、場所）
	Interaction	● 初対面の人と簡単な挨拶の言葉を交わすことができる
	Function	● 日付や時間の表現ができる（例：運動会は5月10日午前9時30分からです） ● 自分が必要な物を表現することができる（例：英語の勉強には辞書が必要です） ● 人をお願いをする表現ができる（例：机を動かすのを手伝って欲しい、明日この本を学校に持って行って欲しい） ● 自分が得意なこと、できることを説明する表現ができる（例：ピアノを弾くことができる、人より速く走れる） ● 数量を表現できる（例：鉛筆3本、卵5個） ● 人を誘う表現ができる（例：お昼ご飯に行きましょう、明日映画を観に行こう） ● 人がいる、あるいは物が置いてある場所の表現ができる（例：机の上、ドアの後ろ、ロッカーの中）
50 ~ 59	Speaking	● 相手の言っていることがわからない時に、聞き返したり、もっとゆっくり話してくれるよう頼むことができる
	Function	● 何か物が欲しいことを表現できる（例：何か書くものを下さい、水が飲みたい） ● 人に許可を求める表現ができる（例：このボールを使ってもいいですか？）
40 ~ 49	Listening	● 自己紹介を聞いて、相手の名前や出身地等を聞き取ることができる ● 先生が授業中等に出す指示を理解できる（例：“Repeat after me.”“Open your textbook …”）
	Reading	● 簡単な案内用看板を見て意味を理解できる（“EXIT”“Entrance”“Stop!”）
	Speaking	● 自分の家族構成について説明することができる
	Function	● 「私は〇〇を持っている」という表現ができる（例：私はノートパソコンを持っています） ● 何かわからない物について「それは何ですか？」といった質問ができる
30 ~ 39	Listening	● “How are you?”“Where do you live?”といった簡単な挨拶や質問を理解できる ● 曜日や月を聞いて理解できる ● 日付、時間を聞いて理解できる
	Reading	● アルファベットを大文字、小文字とも読むことができる
	Speaking	● 自己紹介（氏名、年齢、学年等）ができる ● 人と会った時や別れの際の挨拶ができる ● 自分の出身地を人に伝えることができる ● 曜日や月の名前が言える ● 数を数えることができる
	Writing	● アルファベットを大文字、小文字とも書くことができる

※スキル「Function」：学校で学ぶ文法項目に近い内容を集めています。

TOEIC Bridge L&RとTOEIC L&Rのスコア比較表

下記比較表は日本において、TOEIC L&RとTOEIC Bridge L&Rの両方を受験した受験者のスコアデータを基にTOEIC Bridge L&Rスコアから、それに対応するTOEIC L&Rスコアを予測したものです。

【スコアレンジ】

- TOEIC Bridge L&R : 30～100 (TOEIC Bridge Listening TestとTOEIC Bridge Reading Testのスコアを合計したテストスコア)
- TOEIC L&R : 10～990 (トータルスコア)

なお、表内のTOEIC L&Rスコアについてはあくまで予測値であり、実際に取得されたTOEIC Bridge L&Rスコアを対応するTOEIC L&Rスコアとして対外的に使用することはできません。

TOEIC Bridge® Listening & Reading Tests	30	40	50	60	70	80	90	91 ~
TOEIC® Listening & Reading Test	~ 120	210	265	325	400	490	605	610 ~

TOEIC Bridge L&RのスコアとCEFRレベルとの比較表

下記比較表は、TOEIC Bridge L&RのスコアとCEFRの各レベルの関係について、TOEIC® Programの開発元であるETSが行った分析の結果になります。CEFRのA1～C2までの6段階の言語力レベルのうち、TOEIC Bridge® Testsでは、およそA1～B1程度の英語力を測定できます。ご自身のスコアから推定されるCEFRレベルをご確認ください。

TOEIC Bridge® Listening & Reading Tests		CEFR Level		
		Basic User		Independent User
Listening / Reading	Score Range	A1	A2	B1
Listening	15 ~ 50	16 ~	26 ~	39 ~
Reading	15 ~ 50	19 ~	34 ~	45 ~